

妊娠、出産後の 歯の健康管理

ったりはしません。

Q では、どうして昔から言われるのですか。
A 理由は大きく分けて2つ考えられます。一つは「つわり」などで歯磨きが不十分、また、酸性度の高い吐しゃ物により歯がダメージを受けたり、歯肉炎にかかりやす

Q 妊娠中に歯の治療はできないのですか。

A 妊娠中もある程度の治療はできます。過度の緊張などを避けるため、妊娠初期は応急的な処置にとどめ、安定期入ってから十分な治療を行うことが多いです。母子手帳には、歯の状態をチェックするページがあるので持参してください。

先輩ママから「産後、歯がボロボロになった」とよく聞きますが、本当？

専門医に聞きました。

Q 妊娠中は胎児に栄養をとられるので、歯が悪くなると思いますか。

Q 妊娠中、産後の歯みがきのポイントは？

【ホームページ】<http://www2.kankyo.ne.jp/nissaki-w/>

A そんなことはありません。乳歯、永久歯は、胎児のうちに元になる細胞ができ、永久歯への生え変わり時期までに摂取された栄養状態で質が決まります。一度、石灰化された歯は、密度もほぼそのまま、骨粗しょう症のようにスカスカにな

A 一度で全体を磨こうとせず、短い時間でも良いので、歯磨きを繰り返すし行い、歯の表面や隙間の食べかすを取り除くようにしましょう。また、歯磨きの時間が確保できないときはうがいでも対応。回数を増やし、アゴや舌を動かして、隅々までし

※次回は10月29日号掲載

そのままで、骨粗しょう症のようにスカスカにな

いときはうがいでも対応。回数を増やし、アゴや舌を動かして、隅々までし



これらの記事等は新聞社の承諾を得て掲載しています。